立山電化工業(株)

発行日:

2015年7月13日

整理No:

47F-07-005

当

協力工場 不良品連絡書

不良内容

サイドカット変形

株) 鈴

木

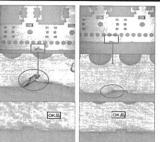
記

入

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を 提出して下さい。

指定回答日: 2015年08月26日





仕様番号 G-109773 品 名 BB35C-PLT22AA3-550E-DLF 金型番号 P6265 ロットNo 15.05.13.2.D.0024 連絡受理日 2015/07/13 10:55:13 対象数量 51.000

> 1. 確認内容 返却品の処置 (数量明記)

> > 返却品はありません。

2. 発生原因

別紙参照

別紙参照

別紙参照

4. 流出原因

I 正

カー是

温

3. 発生防止対策

5. 流出防止対策

記置

湯 処

入

㈱

木

別紙参照

別紙参照

実施日: 2015年 7 月 13日 在庫品仕掛品の確認

実施日:20(5年 7月13日

回答日:

承 認

下村

在庫品 仕掛品 標準類改訂 原因特定でなりませんが、発生は対象の小のみで、ためで究発的方案生 と考えられるま有外性評価な実施しる。お田文献後、15-07.14-[-C.0001-15-07.16.2.16.0035のマサントにおいて同てなない為、有知性ありともりかけてしまっている。 確 認

承 認 黑岩 15, 8, 27 映次

Rev: B

和田 15, 8,27

調査

調査

浜浦



確認者

作 成

吉岡

(株) 鈴木

SQM-1001C-4 未

2015年 7月 13日

印刷者:和田 哲夫

印刷日時:2015/10/19(月)09:39

送信者: yoshioka@tateyamadenka.co.jp 送信日時: 2015/07/03(金) 17:24

件名: RE: BB35Cプラタブ キャリア変形のご連絡

株式会社鈴木 品質保証部 和田様

日頃より大変お世話になっております。 立山電化工業㈱ 吉岡です。

ご連絡が遅くなりまして、申し訳ありません。

ご提供頂いた不具合現品についてリール内の確認を行いました。 結果、めっき済みリール最内周部に1m程度同様のキャリア変形 が確認できました。

弊社キープサンプル確認からも、該当リール最内周側のサンプルのみの発見でありました。また、該当リールはリール内切れが1箇所ありますが、貴社にて切れ部分まで使用頂く間に同様の変形発生があったとのご報告もないため、リール内での発生箇所としては下記に限定できるものと判断します。

15.05.13.2.D-0024(79150612-0012)キャリア変形箇所 →めっき済みリール状態で 最内周部~切れ部分まで

発生原因については、下記メール内容にもあります通り、現品状態から Niめっき前での変形発生と推測されますが、めっき処理中は変形している 側の端面は搬送状態で上側になり、フリーな状態のため製品負荷も少なく ライン内で強く擦れを起こすといったことも考え難くいと判断します。

また、該当不具合サンプルではキャリアが切れているように見受けられますが、他製品も含み、これまで同様の現象は経験がありません。

このため、大変申し訳ありませんが、今回のキャリア変形の原因については 弊社では分かり兼ねます。

以上、簡単ではありますが、上記をもって調査報告とさせて頂きたいと思います。

立山電化工業株式会社 品質保証部 品質管理課 吉岡 翔時 〒933-0251 富山県射水市有磯2-33-1 Tel:0766-86-0567 Fax:0766-86-2555 mailto:yoshioka@tateyamadenka.co.jp

=-=-=-=-=-=

- > -----Original Message-----
- > From: wada@suzukinet.co.jp [mailto:wada@suzukinet.co.jp]
- > Sent: Friday, July 03, 2015 12:57 PM
- > To: C211-吉岡 翔時
- > Cc: C211-本瀬 一輝; C212-吉田 治彦; C211-浜浦 治史; C200-下村 正幸
- > Subject: Re: BB35Cプラタブ キャリア変形のご連絡

```
> 立山電化工業株式会社
> 吉岡様
> 先日はお世話になりました。
> 月曜日、よろしくお願い致します。
> 表題の不具合の件ですが、
> 弊社履歴を確認しましたが、該当リールで、数量カウンターの設定ミスでカットしておりましたが
> 直接変形に関わるようなものではございませんでした。
> また弊社で該当部に接触するのは画像のみとなっており、
> 目視確認したところでは異常は無さそうです。
> 先日持ち込んだリールのほう確認結果はいかがでしょうか?
> 途中経過でも構いませんので情報ございましたらご連絡頂きたくお願い致します。
>(株)鈴木 和田
> ----Original Message-
> 送信者: yoshioka@tateyamadenka.co.jp
> 送信日時: 2015/06/30(火) 18:39
> To: <wada@suzukinet.co.jp>
> Cc: <motose@tateyamadenka.co.jp>,
> \(\square\) \(\square\) \(\rangle\) \(\r
> <snimomura@tatevamadenka.co.jp>
> 作名: RE: BB35Cプラタブ キャリア変形のご連絡
> 株式会社鈴木
> 品質保証部 和田様
> 巨頃より大変お世話になっております。
    立山電化工業㈱ 吉岡です。
> ご連絡頂きました下記内容について、社内調査を行いましたのでご報告
   させて頂きます。
      異常連絡品 BB35C-PLT22AA3-550E-DLF
      異常ロット 15.05.13.2.D-2024(79150612-0012) 1RL
> まず、加工履歴を調査したところ、該当日掲題品の加工を計21RL分
> 行っていましたが、生産スケジュールの都合から11RL目で一旦生産を
> 止め、12RL目(ご連絡リール)から再稼動しておりました。
> しかし、この再稼動の際にリール先頭部でローラー外れが発生し
> ライン停止したため、ライン内で搬送していた分(約8.000pin)を全廃棄し、
> その後改めて再稼動しておりました。
> この際、ライン停止分についてはリール先頭部から全数廃棄処置して
> いるため、リール内にこの異常分のサンプルが混入することはないため
> 今回の異常内容とライン停止は関係性ないものと判断します。
> 次いで、弊社キープサンプルを確認したところ、ご提供頂きました状態
> 写真同様の端子を発見致しました。程度が大きいものではキャリア部が
> 切断されたような状態が確認出来ました。また、異常部を破断面方向から
```

```
> 観察し、切断面を見てみるとNi色であることが分かります。
> このため、キャリア変形が発生したのはNiめっき工程前と推測されますが、
> 弊社めっき処理方法上、異常箇所のキャリアはめっき処理時に上側になる
> ため、直接ライン内の給電箇所で擦れるといったこともないため、スパーク
> による影響もないものと考えます。
> また、めっき工程内で引っかかりを起こした場合であっても、該当サンプル
> のようなキャリアが切断されるといった状態にはならず、折れ曲がるものと
> 推測致します。
 ※添付資料参照願います。
> ロット限定については、現在弊社キープサンプル確認結果から該当リールの
> 前側サンプルのみで発生し、その他リールからは発生が確認されていないため
> 1FLのみと考えられます。
> 明日、現品リールをお持ち頂けるとのことですので、リール内について確認し
> リ―ル内の波及性について調査を行わせて頂ければと思います。
> 掲題内容調査において、弊社キープサンプルについても同様な状態の端子を
> 発見致しましたが、出荷検査時に見逃していたこと大変申し訳ありません。
> 検査員については先んじてこの異常内容について周知させ、外観確認時に
> 同様なものがないか検査するよう徹底致します。
> 以上、掲題内容について一報させて頂きます。
>
   -=-=-=-=-=-=
> 立山電化工業株式会社
> 品質保証部 品質管理課 吉岡 翔時
> 〒933-0251
        富山県射水市有磯2-33-1
> Tel:0766-86-0567 Fax:0766-86-2555
> mailto:yoshioka@tateyamadenka.co.jp
>
>> ----Original Message-
> > From: wada@suzukinet.co.jp [mailto:wada@suzukinet.co.jp]
>> Sent: Tuesday, June 30, 2015 3:55 PM > To: C211-吉岡 翔時
> > Cc: C211-本瀬 一輝; C212-吉田 治彦; C211-浜浦 治史
> > Subject: BB35Cプラタブ キャリア変形のご連絡
> > 立山電化工業株式会社
>>品質管理課 吉岡様
> >
> > お世話になっております。
> 弊社成形工程にてキャリア変形が発見されております。
> 現在成形前のカシメ型へ投入できずに止まっております。
> 先ずは添付ファイルご確認頂き、至急ロット限定頂きますよう
> > お願い致します。
> > (株)鈴木 和田
> > 株式会社 鈴木 (SUZUKI Co.Ltd.)
> > 品質保証部 品質保証2課 品質保証グループ
> > 和田 哲夫 (Tetsuo Wada)
> > 〒382-0011
>>長野県須坂市大字日滝字虫送3500-8
> > E-mail: wada@suzukinet.co.jp
> > Tel : 026-251-2622 内線3833
> > Fax : 026-251-2623
```